

11月は、児童虐待防止推進月間です

いちはやく 知らせる勇気 つなぐ声



子ども虐待防止のオレンジリボン

一生懸命に子育てするあまり、起こってしまうこともある子ども虐待。抱え込まずにSOSが出せること、周囲の人が心配な様子に気づき、声かけや相談機関へ連絡することが、子どもと保護者の心や命を守ることに繋がります。お問い合わせは、子ども相談センター☎484-2954へ。

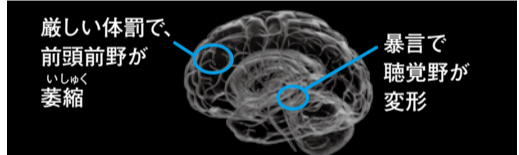
子ども虐待は身近な問題

しつけのつもりで暴力をふるってしまった、生活のために昼も夜も働いて、結果的に子どもを放置してしまったなど、子ども虐待は、一生懸命なあまりに起こってしまうこともあり、とても身近な問題です。虐待に至ってしまう家庭の多くでは、保護者の心身の問題や経済的な問題、子どもの育てづらさや、親族・近所づきあいの悩みなど、さまざまな問題を抱えています。子ども虐待は、次の4つに分類されます。

- ①**身体的虐待** 殴る、蹴る、首をしめる。ベランダや屋外に長時間放置するなど
- ②**心理的虐待** 言葉で脅す、怒鳴る、無視する。他のきょうだいと差別する。子どもの前での配偶者への暴力や暴言など
- ③**ネグレクト(育児の放棄・怠慢)** 家に閉じ込める、置き去りにする、衣食住の世話をしない、子どもの意思に反して学校などに登校させない、

体罰・暴言は脳の発達に深刻な影響を及ぼします

脳画像の研究により、子ども時代に辛い体験をした人は、脳に様々な変化を生じていることが報告されています。親は「愛の鞭」のつもりだったとしても、子どもには目に見えない大きなダメージを与えているかも知れないのです。



提供：福井大学 友田明美教授

- ・厳しい体罰により、前頭前野(社会生活に極めて重要な脳部位)の容積が19.1%減少 (Tomoda A et al., Neuroimage, 2009)
 - ・言葉の暴力により、聴覚野(声や音を知覚する脳部位)が変形 (Tomoda A et al., Neuroimage, 2011)
- 厚生労働省作成リーフレット「子どもを健やかに育てるために～愛の鞭ゼロ作戦～」より抜粋、一部改変

病院に連れて行かないなど

④**性的虐待** わいせつな行為をする・させる、ポルノ写真の被写体にするなど

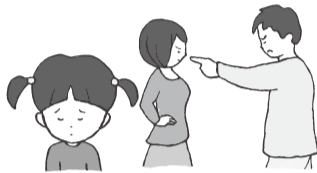
28年度の本市への新規虐待相談件数は341件。心理的虐待は約半数を占め、その約4割が、子どもの前で行われる家庭内暴力によるものです。陥りやすい心理的虐待の具体例と、子どもへの影響と回避方法の例を紹介します。

例①

子どもの目の前で夫婦(パートナー)喧嘩

【影響】子どもの心に不安やおびえを引き起こします。また、家庭内の緊張が続くことで、身体の不調につながることもあります。

【回避法】イライラが爆発してしまう前に、深呼吸や、一度その場を離れるなど、クールダウンする方法を見つけておきましょう。家庭内の問題は一人で抱え込みがちです。深刻になる前に、勇気を出して相談機関に相談してください。



例②

しつけのつもりで...

- ・「バカ」「アホ」などと怒鳴る
- ・「○○ちゃんではできないの」と他の子と比べる
- ・「今度××したら承知しないぞ」と脅す



【影響】子どもの心を傷つける暴言は、心身の発達・発育の遅れなどを引き起こすことがあります。親に恐怖心を持つと、子どもは心配事を打ち明けられなくなり、より大きな問題に発展してしまうこともあります。

【回避法】子どもが親の注意を聞かず、望ましくない行動を続ける時のしつけ方の一例で「タイムアウト」があります。子どもの安全に注意を払った上で、その行動を中断するために場所を移動させ、静かな時間を与えます。時間の目安は、年齢×1分(3歳なら3分)。その後、してほしい行動を年齢に応じてわかりやすく教えます。同じ行動を繰り返す場合は、その都度タイムアウトを行うことで、学習できる場合があります。

一人で抱え込まずに相談を

■子ども相談センター
市役所2階子ども福祉課内にあり、18歳未満

のお子さんとその家庭(妊産婦を含む)に関する相談の総合窓口です。専門相談員が、電話・訪問・面談により、保護者はもちろん、お子さん本人や地域の人からの相談をお受けしています。

相談内容や家庭の状況に応じて、利用できる福祉サービスなども案内しています。育児支援のサービスを活用し、親自身が息抜きすることも大切です。

■子ども未来サポートセンターやちよ☎409-5551
✉kodomomirai-yachiyo@houyukai.or.jp

児童福祉法に基づき設置されている相談機関です。電話・訪問・来所・メールで、お子さん本人の悩み、保護者の子育ての不安や心配などの相談をお受けしています。お子さんの発達・発育相談にも応じています。午前9時～午後5時、365日受け付けています。

子育て家庭をあたたく見守って

保護者や子ども自身が苦しんでいても、周囲に助けを求められずにいることがあります。身近な人で心配な様子に気づいたら声をかけ、または皆さんから子ども相談センターにご相談ください。相談した人のプライバシーは法律で守られ、実際には子ども虐待でなかった場合でも、連絡者が罰せられることはありません。匿名でも受け付けています。

子ども虐待の相談窓口

- まずはこちらに相談を
- 【子ども相談センター】☎484-2954
祝日・年末年始を除く月曜～金曜日午前8時30分～午後5時
- 児童相談所への連絡はこちらへ
- 【千葉県中央児童相談所】☎043-253-4101
祝日・年末年始を除く月曜～金曜日午前9時～午後5時
- 緊急を要する場合は
- 【八千代警察署】☎486-0110
- 24時間・365日受け付け
- 【子ども・家庭110番】☎043-252-1152
- 【児童相談所全国共通ダイヤル】☎189
- ※近くの児童相談所につながります

募集 学校給食センター運営委員会の市民委員

学校給食の運営について協議するため、市民委員を募集します。
▼資格 市内在住の成人で、年2回程度、平日昼間の会議に出席できる人
▼募集人数 3人
▼任期 30年2月1日から2年間
▼応募方法 12月15日(金)午後5時必着で、任意のA4用紙に住所・氏名(フリガナ)・電話番号・年齢・性別・主な職歴・応募理由を記入し、「学校給食について」と題した800字程度の作文(A4原稿用紙)を添えて、〒276-0004 7吉橋2703-11(11月18日(土)以降は、〒276-0004 040緑が丘西8-7-1)西八千代調理場(☎406)5621へ持参、郵送または市ホームページ「市民委員の公募」から応募 (西八千代調理場)

びやくしん類植栽規制区域の変更

市では特産物である梨を守るため「八千代市なし赤星病防止条例」を制定し、梨園からおおむね1.5km以内をびやくしん類植栽規制区域としています。

11月18日(土)からの西八千代北部地区の町名変更に伴い、次のとおりびやくしん類植栽規制区域が変更になります。

大字	区域
緑が丘西	1丁目19番から21番までを除く全域

■植栽が規制されている樹木

かいづかいぶき、びやくしん(いぶき)、たまいぶき、くろいぶき、たちびやくしん、みやまびやくしん(しんぱく)、はいびやくしん(そなれ)、スカイロケット(えんぴつびやくしん)、ねず(ねずみさし)、はいねず(おおしまはいねず、みやまねず) (農政課)

衆議院議員総選挙の結果

10月22日に行われた衆議院議員総選挙の小選挙区選出議員選挙の八千代市の結果は、次のとおりです。

■小選挙区選出議員選挙(千葉県第2区)

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
計	16万119人	8万1366人	50.82%
女	8万1180人	4万1052人	50.57%
男	7万8939人	4万314人	51.07%

【開票結果】10月22日 午後11時35分確定

区分	候補者名(届出順)	候補者届出政党	得票数
当選	小林 たかゆき	自由民主党	4万723
	竹ヶ原 ゆみこ	希望の党	1万1132
	ひぐち ひろやす	立憲民主党	1万7846
	上野 ひろつぐ	日本共産党	5291
	藤巻 けんた	日本維新の会	4869

有効投票/7万9861票、無効投票/1501票
千葉県内の結果は、千葉県選挙管理委員会ホームページで確認できます。(選挙管理委員会)